



夏休みの楽しい科学あそび ～身のまわりには不思議なことがいっぱい～

昭島市民図書館 編



実践事例	
1	対象(年齢・学年)等 : 小学生
2	実施時期 : 平成23年7月28日
3	概要 : 子どもが科学の実験や科学あそび等の体験を通して、科学の本の楽しさを知り、豊かな読書活動を送る手助けをする。
4	<p>内容</p> <p>講師 代田 みち子 先生 (国立やまびこ文庫主宰・科学読物研究会)</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 季節の自然・・・アカボシゴマダラチョウ・メジロの子育てと巣立ちについて。 ② 手紙のかける葉・・・多羅葉に実際文字を書いてみる。 ③ 色水実験・・・紫キャベツの煮汁に塩や砂糖、レモン等加えたらどうなるか。 ④ 科学遊びの展示品を実際に触って試してみる。 ⑤ 花の落下傘をつくろう。 ⑥ 不思議な輪を考えてみよう・・・メビウスの輪・リンゴの皮 ⑦ 科学の本の紹介 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">   </div>
5	<p>参加者の反応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 先生が惜しみなく提供して下さる、科学あそびの世界に目を輝かせるこどもたち。 <p>先生の問いかけに対して、子供たちの反応はとても豊かで、発言も活発だった。実際に実験の様子をみたり、自分で作ってやってみる体験は頭を働かせ、新しい発見がたくさんあったようだ。終了後は先生に質問したり早速、本を借りるため予約する子も多かった。</p>
6	<p>連携した諸機関</p> <p>市内各小学校と児童館 (参加呼びかけポスター掲示依頼)</p>